



2026年3月期 第3四半期決算短信 [I F R S] (連結)

2026年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 HOYA株式会社

コード番号 7741 U R L <https://www.hoya.com>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役CEO (氏名) 池田 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼代表執行役 CFO (氏名) 廣岡 亮 TEL 03-6911-4824

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	699,619	7.8	250,095	30.1	197,539	31.1	198,865	32.1	251,813	41.5
	649,276	14.8	192,255	16.9	150,696	20.5	150,571	21.1	177,912	10.0

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第3四半期		582.87		582.78
2025年3月期第3四半期		431.99		431.84

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
2026年3月期第3四半期	百万円		百万円		百万円		百万円	%
2025年3月期	1,306,022		1,041,804		1,027,309		1,027,309	78.7
	1,234,278		971,629		974,023		974,023	78.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円	銭	円	銭	円
	—		45.00		115.00
2026年3月期	—		125.00		160.00
2026年3月期(予想)	—		—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社の配当金は、最終利益確定後、今後の設備投資や研究開発あるいは企業買収等の資金需要とのバランスを考え、その時点の株価の動向や経済環境等を考慮に入れながら決定するため、配当予想は未定とさせていただいております。中間配当金は、10月下旬または11月上旬の第2四半期連結累計期間の決算発表時に公表し、予定期末配当金は4月下旬または5月上旬の期末決算発表時に公表します。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	940,000	8.5	324,000	24.6	254,000	25.9	254,000	25.7		746.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、第1四半期(4月1日より6月30日まで)の決算発表時(7月下旬または8月上旬)に第2四半期連結累計期間の連結業績予想を公表し、第3四半期(10月1日より12月31日まで)の決算発表時(翌年1月下旬または2月上旬)に通期の連結業績予想を公表しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	343,122,620株	2025年3月期	345,859,220株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	5,044,344株	2025年3月期	3,101,557株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	341,182,082株	2025年3月期 3Q	348,555,747株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社グループは2010年3月31日に終了する連結会計年度に I F R S会計基準を初めて適用し、当連結会計年度及び前連結会計年度の連結財務諸表につきまして、国際会計基準に準拠して開示しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
3. 当社は、2026年1月30日（金）に証券アナリスト・機関投資家様向け連結決算説明会を開催する予定です。説明会の資料は、本日、東証への開示に合わせて当社ホームページにて公開しております。また、説明会の概要をまとめたものを後日当社ホームページにて公開いたしますので、ご利用ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	13
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	15
(5) 繼続企業の前提に関する注記	17
(6) セグメント情報	17
(7) 重要な後発事象	19

(注) 当社は、下記のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。説明会の資料は、本日、東証への開示に合わせて当社ホームページにて公開しております。また、説明会の概要をまとめたものを後日当社ホームページにて公開いたしますので、ご利用ください。

2026年1月30日（金）……………証券アナリスト・機関投資家様向け連結決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりです。ライフケア事業、情報・通信事業ともに業績が好調であったことから増収となりました。また、過去に中国で設立した白内障用眼内レンズの合弁会社について、将来の持分取得に備えて保守的に見積もった買い取り額を長期金融負債として計上していました。しかし、市場環境の変化により実際の取得額が当初の見積額を下回ったため、差額を一過性の収益として計上しました。さらに、前年の減損損失からの反動増、事業譲渡益の計上などの一時要因が重なり、大幅増益となりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減率 (%)
売上収益	649,276	699,619	7.8
税引前四半期利益	192,255	250,095	30.1
四半期利益	150,696	197,539	31.1
税引前四半期利益率 (%)	29.6	35.7	6.1pt

なお、当第3四半期連結累計期間、前年同期ともに非継続事業はありませんので、表示の数値及び増減率は全て継続事業によるもののみであります。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。（各セグメントの売上収益は、外部顧客に対するものであります。）

①ライフケア事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減率 (%)
売上収益	410,648	435,617	6.1
セグメント利益	61,749	102,479	66.0

<ヘルスケア関連製品>

メガネレンズは、欧州市場で累進レンズやMeiryoシリーズ（コーティング）などの高付加価値製品の販売が安定的に推移したことなどにより、増収となりました。

コンタクトレンズは、新規出店に加え、高付加価値レンズの売上比率が上昇したこと、プライベートブランド品(hoyaONE)の販売が好調に推移したことにより増収となりました。

<メディカル関連製品>

医療用内視鏡は、欧州での売上が安定的に推移したものの、米州での価格低下圧力等の影響により、売上高はわずかに減収となりました。

白内障用眼内レンズは、日本国内および欧州での売上成長が継続し、増収となりました。

メディカル関連製品のその他の製品群においては、製薬等に使用されるクロマトグラフィー用担体の顧客における在庫調整の影響が残るもの、内視鏡洗浄装置等の売上が好調であり、増収となりました。

②情報・通信事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減率(%)
売上収益	235,621	261,684	11.1
セグメント利益	130,979	141,938	8.4

<エレクトロニクス関連製品>

半導体用マスクブランクスは、EUV向け先端品の開発活動等により需要が高位安定的に推移したことに加え、DUV需要も増加基調が続いており、大幅増収となりました。

FPD用フォトマスクは、顧客において開発用途の需要が回復し、大幅増収となりました。

ハードディスク用ガラスサブストレートは、2.5インチ製品は大幅減収の一方で、データセンター向けニアラインストレージの堅調な需要を背景に3.5インチ製品は好調であり、増収となりました。

<映像関連製品>

映像関連製品は大幅増収となりました。ミラーレスカメラ向け交換レンズの需要が安定していたことに加え、ウェアラブルカメラ向けレンズおよび光通信で使用される近赤外用偏光ガラスの販売が伸長しました。

③その他

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減率(%)
売上収益	3,006	2,318	△22.9
セグメント利益	430	4,321	904.9

その他事業は音声合成ソフトウェア事業から成っていますが、同事業は2025年10月27日に譲渡を完了しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (2025年12月31日)	増 減
非流動資産合計	354, 547	343, 439	△11, 108
流動資産合計	879, 731	962, 583	82, 852
資産合計	1, 234, 278	1, 306, 022	71, 744
資本合計	971, 629	1, 041, 804	70, 175
親会社の所有者に帰属する持分	974, 023	1, 027, 309	53, 286
負債合計	262, 649	264, 218	1, 569
親会社所有者帰属持分比率(%)	78.9	78.7	△0.3pt

(資産)

非流動資産は、有形固定資産が増加した一方長期金融資産が減少し、流動資産は、現金及び現金同等物、棚卸資産や売上債権及びその他の債権が増加しました。資産合計では、前連結会計年度末に比べて、増加しました。

(資本)

主として、剰余金の配当及び自己株式の取得により減少した一方、四半期利益や累積その他の包括利益が増加したため、前連結会計年度末に比べて、増加しました。

(負債)

主として、その他の長期金融負債や未払法人所得税が減少した一方、その他の非流動負債や仕入れ債務及び他の債務が増加したため、前連結会計年度末に比べて、増加しました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	182, 287	198, 783	16, 496
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20, 348	6, 266	26, 614
財務活動によるキャッシュ・フロー	△127, 877	△186, 034	△58, 157
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	20, 056	27, 601	7, 544
現金及び現金同等物期末残高	579, 282	580, 583	1, 302

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主として税引前四半期利益の増加により、前第3四半期連結累計期間より収入が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入や関連会社への貸付金の回収による収入が減少した一方、投資の売却による収入の増加により、前第3四半期連結累計期間より収入が増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、非支配持分からの子会社持分取得による支出が減少した一方、支払配当金の増加により、前第3四半期連結累計期間より支出が増加しました。

(4) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想

当社グループの情報・通信事業の製品群は、その多くが中間生産材・部材であり、当社製品を使用して製造されるハイテク部品、さらにそれらを使用して製造される最終消費財の景況によってその伸長が大きく左右されます。また、海外売上比率が大きく、為替変動の影響を受ける可能性が大きいことから、長期の連結業績予想が困難であります。

そこで、第1四半期（4月1日より6月30日まで）の決算発表時に中間連結会計期間の連結業績予想を公表し、第3四半期（10月1日より12月31日まで）の決算発表時に通期の連結業績予想を公表しております。

本日、「2026年3月期 第3四半期決算短信[IFRS]（連結）」を開示いたしましたので、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績の予想を公表いたしました。当該期間の連結業績予想としましては初めての公表になります。

①2026年3月期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(a)前回発表予想との比較

(単位：百万円)

	売上収益 (全事業)	税引前利益 (全事業)	当期利益 (全事業)	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想（A）	－	－	－	－	円 銭 －
今回発表予想（B）	940,000	324,000	254,000	254,000	746.14
増減額（B-A）	－	－	－	－	－
増減率（%）	－	－	－	－	－

(b)前連結会計年度の実績値との比較

(単位：百万円)

	売上収益 (全事業)	税引前利益 (全事業)	当期利益 (全事業)	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前連結会計年度 実績（A） (2025年3月期)	866,032	259,965	201,750	202,101	581.45
今回発表予想（B）	940,000	324,000	254,000	254,000	746.14
増減額（B-A）	73,968	64,035	52,250	51,899	164.69
増減率（%）	8.5	24.6	25.9	25.7	－

②差異が生じた理由

前連結会計年度との差異が生じた理由

<売上収益>

ライフケア事業においては、2024年3月に発生したシステム障害から順調に回復しています。

情報・通信事業においては、半導体関連市場およびデータセンター向けニアラインストレージ市場が好調であることに加え、映像関連製品売上が大幅に伸長しています。

また、当連結会計年度においても円安基調が続いていること等により、大幅な増収を見込んでおります。

以上の結果、前連結会計年度に比べて739億68百万円（8.5%）の増収となる見通しです。

<税引前利益・当期利益>

比較的利益率の高い情報・通信事業の売上が好調であることに加え、当第3四半期連結累計期間において、一過性の収益を計上したこと等により、税引前利益は640億35百万円（24.6%）増、当期利益は522億50百万円（25.9%）増と、いずれも前連結会計年度に比べて大幅増益となる見通しです。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などが含まれます。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
非流動資産：		
有形固定資産－純額	210,890	234,527
のれん	52,174	54,872
無形資産	24,637	21,419
持分法で会計処理されている投資	1,657	2,032
長期金融資産	51,384	14,897
その他の非流動資産	664	553
繰延税金資産	13,141	15,139
非流動資産合計	354,547	343,439
流動資産：		
棚卸資産	124,550	133,738
売上債権及びその他の債権	177,145	202,199
その他の短期金融資産	4,567	4,787
未収法人所得税	4,348	2,390
その他の流動資産	35,153	38,886
現金及び現金同等物	533,967	580,583
流動資産合計	879,731	962,583
資産合計	1,234,278	1,306,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資本及び負債		
資本		
資本金	6,264	6,264
資本剰余金	15,899	15,899
自己株式	△57,595	△106,218
その他の資本剰余金	△21,496	△38,950
利益剰余金	871,357	947,030
累積その他の包括利益	159,594	203,284
親会社の所有者に帰属する持分	974,023	1,027,309
非支配持分	△2,394	14,495
資本合計	971,629	1,041,804
負債		
非流動負債：		
長期有利子負債	28,007	30,560
その他の長期金融負債	23,793	669
退職給付に係る負債	5,179	5,431
引当金	3,256	3,722
その他の非流動負債	9,894	17,034
繰延税金負債	13,012	12,896
非流動負債合計	83,141	70,312
流動負債：		
短期有利子負債	9,276	10,876
仕入債務及びその他の債務	68,996	76,595
その他の短期金融負債	144	221
未払法人所得税	28,128	25,918
引当金	1,740	1,827
その他の流動負債	71,224	78,469
流動負債合計	179,508	193,906
負債合計	262,649	264,218
資本及び負債合計	1,234,278	1,306,022

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
収益：		
売上収益	649,276	699,619
金融収益	12,933	10,191
持分法による投資利益	272	396
その他の収益	1,162	32,801
収益合計	663,644	743,007
費用：		
商品及び製品・仕掛品の増減	△1,791	261
原材料及び消耗品消費高	92,388	96,721
人件費	159,078	170,492
減価償却費及び償却費	35,900	41,760
外注加工費	3,180	3,807
広告宣伝費及び販売促進費	16,179	13,462
支払手数料	40,330	40,806
減損損失	4,763	2,602
金融費用	1,032	1,485
為替差損益	1,188	△4,013
その他の費用	119,142	125,527
費用合計	471,388	492,912
税引前四半期利益	192,255	250,095
法人所得税	41,559	52,555
四半期利益	150,696	197,539
その他の包括利益：		
純損益に振替えられない項目：		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△7,898	4,219
確定給付負債(資産)の純額の再測定	△1	6
その他の包括利益に関する法人所得税	2,441	△1,157
純損益に振替えられない項目合計	△5,457	3,067
その後に純損益に振替えられる可能性のある項目：		
在外営業活動体の換算損益	30,792	51,173
持分法適用関連会社のその他の包括利益持分	1,867	128
その他の包括利益に関する法人所得税	14	△95
 その後に純損益に振替えられる 可能性のある項目合計	32,673	51,206
 その他の包括利益合計	27,217	54,274
四半期包括利益	177,912	251,813

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	150,571	198,865
非支配持分	125	△1,326
合計	150,696	197,539
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	177,253	252,100
非支配持分	659	△287
合計	177,912	251,813

(単位：円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
基本的1株当たり四半期利益	431.99	582.87
希薄化後1株当たり四半期利益	431.84	582.78

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
収益：		
売上収益	220,845	244,720
金融収益	4,146	3,288
持分法による投資利益	105	143
その他の収益	524	31,707
収益合計	225,620	279,857
費用：		
商品及び製品・仕掛品の増減	△2,954	△880
原材料及び消耗品消費高	31,625	34,623
人件費	53,476	59,037
減価償却費及び償却費	12,438	15,130
外注加工費	1,145	1,233
広告宣伝費及び販売促進費	4,860	4,553
支払手数料	14,237	14,256
減損損失	4,763	514
金融費用	366	497
為替差損益	△643	△3,779
その他の費用	41,084	43,873
費用合計	160,397	169,056
税引前四半期利益	65,224	110,801
法人所得税	14,484	19,625
四半期利益	50,740	91,176
その他の包括利益：		
純損益に振替えられない項目：		
他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△7,674	2,110
確定給付負債（資産）の純額の再測定	△1	△1
他の包括利益に関する法人所得税	2,414	△636
純損益に振替えられない項目合計	△5,261	1,474
その後に純損益に振替えられる可能性のある項目：		
在外営業活動体の換算損益	61,811	40,149
持分法適用関連会社の他の包括利益持分	25	53
他の包括利益に関する法人所得税	△6	△131
その後に純損益に振替えられる可能性のある項目合計	61,829	40,071
 他の包括利益合計	56,569	41,545
四半期包括利益	107,308	132,721

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	50,481	91,597
非支配持分	259	△421
合計	50,740	91,176
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	106,160	132,315
非支配持分	1,149	406
合計	107,308	132,721

(単位：円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
基本的1株当たり四半期利益	145.35	270.54
希薄化後1株当たり四半期利益	145.32	270.50

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本剰余金	利益剰余金
2024年4月1日残高	6,264	15,899	△6,874	△17,009	805,997
四半期包括利益					150,571
四半期利益					
その他の包括利益					150,571
四半期包括利益					150,571
所有者との取引額					
所有者による拠出及び					
所有者への分配					
自己株式の取得			△87,353	△4	
自己株式の処分			1,034	△579	
自己株式の消却			48,802		△48,802
配当（1株当たり110.00円）					△38,440
支配継続子会社に対する持分変動				△3,816	
株式報酬取引				96	
累積その他の包括利益から利益剰余金への振替					△1
所有者による拠出及び					
所有者への分配合計	—	—	△37,517	△4,302	△87,243
所有者との取引額合計	—	—	△37,517	△4,302	△87,243
2024年12月31日残高	6,264	15,899	△44,391	△21,312	869,325

	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算損益	確定給付負債(資産)の純額の再測定	持分法適用関連会社のその他の包括利益持分	累積その他の包括利益	親会社の所有者に帰属する持分	非支配持分	資本合計
2024年4月1日残高	7,847	157,421	—	△1,786	163,482	967,758	△5,494	962,264
四半期包括利益								
四半期利益								
その他の包括利益	△5,446	30,261	△1	1,867	26,682	150,571	125	150,696
四半期包括利益	△5,446	30,261	△1	1,867	26,682	26,682	535	27,217
所有者との取引額								
所有者による拠出及び								
所有者への分配								
自己株式の取得					△87,356			△87,356
自己株式の処分					455			455
自己株式の消却					—			—
配当（1株当たり110.00円）					△38,440			△38,440
支配継続子会社に対する持分変動					△3,744			△175
株式報酬取引					96		3,569	96
累積その他の包括利益から利益剰余金への振替					1	—		—
所有者による拠出及び								
所有者への分配合計	—	72	1	—	72	△128,990	3,569	△125,421
所有者との取引額合計	—	72	1	—	72	△128,990	3,569	△125,421
2024年12月31日残高	2,402	187,754	—	81	190,236	1,016,021	△1,266	1,014,755

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本剰余金	利益剰余金
2025年4月1日残高	6,264	15,899	△57,595	△21,496	871,357
四半期包括利益					198,865
四半期利益					198,865
その他の包括利益					198,865
四半期包括利益					198,865
所有者との取引額					
所有者による拠出及び					
所有者への分配					
自己株式の取得			△100,010	△2	
自己株式の処分			569	△231	
自己株式の消却			50,817		△50,817
配当（1株当たり240.00円）					△81,966
支配継続子会社に対する持分変動				△17,223	
株式報酬取引				2	
累積その他の包括利益から利益剰余金への振替					9,592
所有者による拠出及び			△48,623		
所有者への分配合計	—	—		△17,454	△123,191
所有者との取引額合計	—	—	△48,623	△17,454	△123,191
2025年12月31日残高	6,264	15,899	△106,218	△38,950	947,030

	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算損益	確定給付負債(資産)の純額の再測定	持分法適用関連会社のその他の包括利益持分	累積その他の包括利益	親会社の所有者に帰属する持分	非支配持分	資本合計
2025年4月1日残高	9,969	149,567	—	58	159,594	974,023	△2,394	971,629
四半期包括利益								
四半期利益						198,865	△1,326	197,539
その他の包括利益	3,048	50,054	5	128	53,235	53,235	1,039	54,274
四半期包括利益	3,048	50,054	5	128	53,235	252,100	△287	251,813
所有者との取引額								
所有者による拠出及び								
所有者への分配								
自己株式の取得					△100,012			△100,012
自己株式の処分					338			338
自己株式の消却					—			—
配当（1株当たり240.00円）					△81,966			△81,966
支配継続子会社に対する持分変動					△17,176			△17,176
株式報酬取引					2			2
累積その他の包括利益から利益剰余金への振替	△9,587		△5		△9,592			—
所有者による拠出及び								
所有者への分配合計	△9,587	47	△5	—	△9,545	△198,814	17,176	△181,638
所有者との取引額合計	△9,587	47	△5	—	△9,545	△198,814	17,176	△181,638
2025年12月31日残高	3,430	199,668	—	186	203,284	1,027,309	14,495	1,041,804

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	192,255	250,095
減価償却費及び償却費	35,900	41,760
減損損失（又は戻入れ）	4,763	2,602
金融収益	△12,933	△10,191
金融費用	1,032	1,485
持分法による投資損益（△は利益）	△272	△396
有形固定資産売却損益（△は利益）	△65	△228
有形固定資産除却損	577	275
為替差損益（△は利益）	551	△3,341
その他	8,265	△29,363
営業活動によるキャッシュ・フロー (運転資本の増減等調整前)	230,072	252,699
運転資本の増減		
棚卸資産の減少額（△は増加額）	△9,227	△879
売上債権及びその他の債権の減少額（△は増加額）	△12,165	△13,604
仕入債務及びその他の債務の増加額（△は減少額）	5,505	2,403
退職給付に係る負債及び引当金の増加額（△は減少額）	114	△125
小計	214,300	240,494
利息の受取額	16,170	10,292
配当金の受取額	12	402
利息の支払額	△690	△794
支払法人所得税	△50,352	△54,371
還付法人所得税	2,848	2,760
営業活動によるキャッシュ・フロー	182,287	198,783
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	8,560	2,213
定期預金の預入による支出	△2,488	△1,851
有形固定資産の売却による収入	220	318
有形固定資産の取得による支出	△35,455	△42,132
投資の売却による収入	275	40,799
投資の取得による支出	—	△91
子会社の売却による収入	0	5,947
子会社の取得による支出	△392	△1,637
事業譲渡による収入	—	2,976
事業譲受による支出	△168	△66
関連会社への貸付金の回収による収入	9,611	—
関連会社への貸付金の回収に係る前受金	570	—
その他の収入	461	999
その他の支出	△1,540	△1,209
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,348	6,266

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
支払配当金	△38,402	△81,876
短期借入金の純増減額（△は減少）	△100	△55
長期借入れによる収入	7,179	5,468
長期借入金の返済による支出	△219	△1,367
リース負債の返済による支出	△6,763	△7,235
自己株式の取得による支出	△87,356	△100,012
ストック・オプションの行使による収入	417	171
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△2,632	△1,128
財務活動によるキャッシュ・フロー	△127,877	△186,034
現金及び現金同等物の増加（△は減少）	34,063	19,015
現金及び現金同等物の期首残高	525,162	533,967
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	20,056	27,601
現金及び現金同等物の期末残高	579,282	580,583

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

① 報告セグメントの収益源の製品及びサービス

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているセグメントであります。

当社グループは、経営理念にて「生活・文化」及び「情報・通信」という事業ドメインを定めており、当該事業ドメインでの継続的な企業価値の増大を実現するため、経営資源の配分に関する意思決定を行い、業績をモニタリングしております。

したがって、当社グループは上記事業ドメインに対応したセグメントから構成されており、「ライフケア」事業、「情報・通信」事業及び「その他」事業の3つを報告セグメントとしております。

「ライフケア」事業は、健康や医療分野において日常生活で使用されるヘルスケア関連製品と、医療行為などに使用される医療機器及び医療材料などのメディカル関連製品を製造・販売しております。当該事業の特徴として各国関連当局などの承認・認可を必要とし、高度な技術力と信頼性の高い品質管理体制が重要な要件となっております。

「情報・通信」事業では、現代のデジタル情報・通信技術にとって不可欠なエレクトロニクス関連製品と、光学技術をベースに画像・映像をデジタル情報として取り込むために必要な映像関連製品など、デジタル機器に欠かせない部材を製造・販売しております。

「その他」事業は、主に音声合成ソフトウェア事業であります。

上記のように決定された報告セグメントにおける主要製品及び役務は次のとおりであります。

報告セグメント		主要製品及び役務
ライフケア	ヘルスケア関連製品	メガネレンズ、コンタクトレンズ
	メディカル関連製品	内視鏡、処置具（メディカルアクセサリー）、自動内視鏡洗浄装置、眼内レンズ、眼科医療機器、人工骨、金属製整形インプラント、クロマトグラフィー用担体
情報・通信	エレクトロニクス関連製品	半導体用マスクブランクス・フォトマスク、F P D用フォトマスク、ハードディスク用ガラスサブストレート
	映像関連製品	光学レンズ・光学ガラス材料、光関連機器
その他		音声合成ソフトウェア

② セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	ライフケア	情報・通信	その他	小計	調整額	連結
外部顧客からの売上収益	410,648	235,621	3,006	649,276	—	649,276
セグメント間の売上収益	3	345	0	348	△348	—
計	410,652	235,966	3,006	649,624	△348	649,276
セグメント利益 (税引前四半期利益)	61,749	130,979	430	193,158	△903	192,255

(注) セグメント利益の調整額△903百万円には、セグメント間取引消去△114百万円、当社本社部門に係る損益（関係会社からの受取配当金消去後）△789百万円が含まれております。

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	ライフケア	情報・通信	その他	小計	調整額	連結
外部顧客からの売上収益	435,617	261,684	2,318	699,619	—	699,619
セグメント間の売上収益	22	349	0	371	△371	—
計	435,639	262,033	2,318	699,990	△371	699,619
セグメント利益 (税引前四半期利益)	102,479	141,938	4,321	248,738	1,357	250,095

(注) セグメント利益の調整額1,357百万円には、セグメント間取引消去△119百万円、当社本社部門に係る損益（関係会社からの受取配当金消去後）1,476百万円が含まれております。

(7) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

自己株式の取得

2026年1月30日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第459条第1項及び当社定款第39条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元を強化するとともに、資本効率の向上及び機動的な資本政策の遂行を図るため。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類：当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数：5,000,000株（上限）
(発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 1.48%)
- (3) 株式の取得価額の総額：100,000百万円（上限）
- (4) 取得期間：2026年2月2日～2026年7月17日（約定ベース）
- (5) 取得方法：投資一任契約に基づく市場買付
- (6) その他：取得予定の自己株式は、株主還元を目的に消却を予定しております。